



2008年漁業センサス
海面漁業調査
海面漁業地域調査票（案）

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「海面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、過去1年間で記入する箇所と、過去5年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。過去5年間の場合は、**平成15年1月1日から平成19年12月31日までの5年間について記入**してください。

SAMPLE

<p>〔統計調査員〕</p> <p>氏名： 電話番号：</p>	<p>月 日（ ）</p> <p>午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
-------------------------------------	--

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	客体番号	市区町村名	客体名

I 生産条件

1 漁場環境の変化

(1) 漁業協同組合の管轄区域内における過去5年間（平成15年1月1日～平成19年12月31日）の漁業権の放棄面積について、年次別（暦年）に記入してください。

漁業権の放棄がない場合は、次ページの「2 遊漁の状況」に進んでください。

		万	千	百	十	(m ²)
平成15年	101					
平成16年	102					
平成17年	103					
平成18年	104					
平成19年	105					

(2) 上記の漁業権放棄の原因について、当てはまる番号すべて○で囲んでください。また、そのうち、主な原因について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	原因	111	埋め立て					その他
			港湾・漁港の建設	道路建設	宅地造成	工業用地造成	その他	
当てはまる番号をすべて○で囲みます。	原因	111	1	2	3	4	5	6
当てはまる番号を一つ○で囲みます。	主な原因	112	1	2	3	4	5	6

2 遊漁の状況

(1) 過去1年間(平成19年11月1日～平成20年10月31日)の漁業協同組合の管轄区域内における漁業協同組合と遊漁関係団体と連携している取組の有無について、当てはまる番号を一つ で囲んでください。

	取組あり	取組なし
121	1	2

「取組なし」の場合は、へに進んでください。

「取組あり」の場合は、(2)にもお答えください。

SAMPLE

(2) 取組の具体的な内容について、当てはまる番号をすべて で囲んでください。
(漁業協同組合単独の取組は除きます。)

131	資源保護				資源増殖		環境保全			その他	
	体長規制	禁止区域の設定	採捕時期等の規制	その他の	稚魚等の放流	その他の	海岸清掃	藻場・干潟の造成・管理	漁場の清掃		その他
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

「その他」の場合は、具体的に記入してください。

II 活性化の取組

- 1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の参加人数を記入してください。

漁業体験と魚食普及活動を一体的に実施した場合には、それぞれに同じ人数を記入してください。

		万 千 百 十 (人)				
漁 業 体 験	141					
魚 食 普 及 活 動	142					
そ の 他	143					

- 2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施設数及び過去1年間の利用者数（来場者数）について記入してください。

	施設数	年 間 利 用 者 数				
		万 千 百 十 (人)				
水産物直売所	151					0 0

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：